

交通事業会計

事 項	31 年 度	30 年 度	増(△)減
	百万円	百万円	百万円
1 都営バス			
(1) 燃料電池バスの導入	123	59	64
規模 水素社会の実現に貢献するため、先導的に燃料電池バスを導入する。	(70両)	(30両)	(40両)
(2) バス停留所上屋・ベンチの整備	444	490	△46
規模 バス停留所での待ち時間における負担感の軽減を図るため、上屋やベンチを整備する。また、一部の上屋へのソーラーパネル等の設置を進める。	(上屋 72棟) (ベンチ 77基)	(上屋 80棟) (ベンチ 90基)	(上屋 △ 8棟) (ベンチ △ 13基)
(3) バス停留所のLED照明化(再掲)	99	81	18
規模 バス停留所の標識柱や上屋照明についてLED照明を導入する。	(標識柱 100基) (上屋 75棟)	(標識柱 100基) (上屋 100棟)	(標識柱 0基) (上屋 △ 25棟)
2 日暮里・舎人ライナー			
(新) 車両の増備	1,426	0	1,426
規模 平日朝ラッシュの時間帯における混雑の緩和を図るため、車両を増備する。	(2編成)	(0編成)	(2編成)

高速電車事業会計

事 項	31 年 度	30 年 度	増(△)減
	百万円	百万円	百万円
1 都営地下鉄			
(1) 新宿線・浅草線へのホームドア整備 ホーム上の安全対策強化のため、新宿線及び浅草線の全駅にホームドアを整備する。	3,340	3,534	△ 194
(新) (2) 子育て応援スペースの試験導入 小さな子供連れの利用者が安心して気兼ねなく電車を利用できる環境を整備するため大江戸線の一部の車両を改修し、子育て応援スペースを試験的に導入する。	20 規模 (3編成)	0 (0編成)	20 (3編成)
(3) 乗換駅等へのエレベーター整備 地下鉄駅のバリアフリー化を一層進めるため、他路線との乗換駅等においてエレベーターを整備する。	5,471 規模 (7駅)	1,383 (3駅)	4,088 (4駅)
(4) トイレの改良 トイレの洋式化や温水洗浄便座の設置等、清潔感と機能性を備えたトイレに改良する	1,379 規模 (20駅)	1,178 (25駅)	201 (△ 5駅)